



CASE
STUDY
x
KYOWON

KYOWON 電子契約プロジェクト

KYOWONグループ EDU事業管理チーム イ・チャンホンチーム長

導入製品

モバイル電子契約ソリューション
「e.Form」

企業情報

会社名：KYOWONグループ
設立：1985年
本社：韓国ソウル市中区乙支路51
事業内容：教育文化、旅行レジャー、生活健康など
紹介：今年で創立30周年を迎えた
KYOWONグループは、売上高1兆ウォンの中堅グループとして事業を幅広く展開

急変する市場環境に積極的に対処するために、企業は消費者のニーズを迅速に把握して対応しなければならぬ。このため、企業はあらゆる分野でビジネスを展開するエリアを拡大し続けている。

KYOWONグループもその1社である。児童教育市場に取り組んでくる中、市場シェア1位を占めてきたKYOWONグループは、学習教材と書籍の他にも豊かな人生を作る目的として、2002年からは生活用品とサービス開発を初めとする様々な事業を展開するようになった。

様々な事業の展開に次いで、今後さらなる成長のためにプロジェクト基盤の新しい変化を試みていて、最近の一部の問題点を改善、営業活動を支援するためにKYOWON電子契約プロジェクト（KYOWON EDU電子契約システム：「マイ契約」）を進めた。

プロジェクト進行における様々なソリューションを検討した結果、アイオンコミュニケーションズのモバイル電子契約ソリューション「e.Form」の導入を決定した。2014年12月15日にプロジェクト開始から、2015年3月24日（およそ3ヶ月間）をもって終了となった。

これに、今回の事例では、KYOWONグループ EDU事業管理チーム イ・チャンホン チーム長を通じて、KYOWONグループでプロジェクトを開始した背景、ソリューションを導入した理由、効果、今後の計画など、大きく4つの部門について伺った。



「e.Form」ソリューションを導入したALL&Gパッド上の電子契約の画面

■ プロジェクトの背景・目標

紙で契約書を作成したときは、以下の4つの問題があった。

1. 契約書の発注、配布、集合、整理などにおいて追加の管理費用が発生
2. 項目の変更や契約書の変更による廃棄、再製作の費用が発生
3. カード決済はクレジットカードの売上伝票、分割払いの条件表など、追加で様式用紙が必要
4. 価格割引、プレゼントの選択などをシステムへ登録する時点の最終内容と、契約書の作成時点での差やエラーにより、契約書の修正や時間の遅延など

したがって、この問題を解決・補完するためにプロジェクトを進めるようになった。プロジェクトの目標は従来使ってきた紙の契約書をスマートパッドを通じて電子化すると同時に、紙では不可能だった機能を適用することであった。

このプロジェクトを通じて契約の手続きを最小化し、ユーザの便宜性を実現して営業活動に寄与する。それが最終の目標だった。

■ e.Formソリューションを導入した理由

以下のような2点（製品面・プロジェクトの遂行面）がある。

1. 製品面（ソリューション）
 - ：多くの競争会社に比べて、アイオンは価格面で競争力が優れているだけでなく、自社が求めている機能を含めていた。
 - また、アイオンの開発者が積極的に支援してくれて、安定的に遂行できることが大きかった。
2. プロジェクトの遂行面
 - ：アイオンの提案書やプレゼンテーションは、他に比べて最も信頼性が高かった。これを基に、構築した後も責任感のあるサポートや安定したサービスが期待できると思った。

■ e.Formソリューション導入の効果

大きく2点の効果があった。

1. ただの電子化だけでなく、Validationチェック機能を通じて実際の注文を具現することで、ユーザの便宜性や満足度が向上
2. 契約書を作成した後、システムに登録する作業がほとんどなくなり、業務担当者の満足度も向上

上記の他にも、アイオンとの協業で満足したところがある。

1. 同社の要望事項を正しく把握し、積極的に取り入れてくれる
2. 挑戦的に開発に取り組んでくれて、迅速に問題を解決できた

■ 今後の計画

契約書に関して追加Issue（システムにてお客様ごとに価格などの情報を照会、新規の契約書を適用）について自体的に進めて、追加機能や手続きの改善のために高度化（記載事項の検討を自動化、仮想口座の提供からクレジットカードの承認取消など、決済システムの補完）を進む予定だ。

最後に今回のプロジェクトで、定型化した製品を適用するだけでなく、様々な追加機能への試みや具現に協力してもらい、アイオンに感謝している。

これに、他の事業本部でも電子契約書の導入が拡大できることを期待し、今後とも引き続きパートナーシップを通じてプロジェクトを進めたいと思う。

「e.Form」ソリューションを導入したALL&Gパッドのポスターと
KYOWON EDU事業管理チーム イ・チャンホン チーム長